

もし、地震・台風などの

災害が発生したら!!

市内六地区で

総合防災訓練を実施

「警戒宣言」に備えて

大正末期の関東大震災から数えて、半世紀以上が経過しましたがテレビ、新聞等で大地震到来の予告がささやかれているこの頃です。このような、不慮の災害が私たちのまちをおそった場合、どう対処すればよいでしょう。

市では、九月一日(防災の日)マグニチュード8の東海沖地震を想定した、官民合同の総合防災訓練を大々的に実施しました。



午前九時 地震災害対策本部会議が開かれる

農業まつりは取りやめに

都留市及び都留市農業まつり実行委員会では、本年の農業まつりを取りやめることに決めました。

9月号広報などでお知らせしましたように、11月7日に都留市農業まつりの開催を決め、関係者の方々の協力のもとに準備を進めてまいりました。

しかし、この度の台風10号と18号による農林産物・農林業施設の甚大な被害によって、農業まつりの開催は何かと困難な問題が予想されます。実行委員会など関係者で十分協議検討いたしましたが、遺憾ながらこの行事を取りやめることになりました。

関係者の方々には、いろいろとご迷惑をおかけしたことをお詫びすると共に、来年度こそ盛大な催しのもとで開催いたしたいと思いますので、今回の取りやめについては、ご理解をお願いします。

▼はしご車による救助・救出訓練(谷村会場)



今年、市内六会場で自主防災会を核として、市民一万八千人の参加のもとに「警戒宣言」の住民への伝達訓練・児童生徒等の退避訓練・初期消火訓練など十種目の実施訓練が行われました。

この訓練は、災害に見舞われたとき、防災に関する機関が互いに緊密な連絡をとりあつて、すみやかに、的確な応急措置がとれる体制をつくるための練習です。

この機会に、市民の防災に対する意識を高めていただくと共に、

▶玉川婦人会による炊き出し訓練(三吉・開地会場)



災害から自らを守るためにも、地域で、職場で、学校で、また家庭でも訓練をしていただき、地震等の災害から尊い生命・財産を守ることを心がけるようお願いいたします。

台風災害に

善意の灯ともる

八月一日襲来した台風10号による被害は甚大なものがあり、市道農道の決壊をはじめ、各地で床上床下浸水の被害にみまわれました。この復旧費の一部にと、都留市建設業協会(会長 安富忠平)から、三十万円の寄附がありました。また、四日市場ソフトボールクラブ(代表 上野祐三)からは、同クラブが主催して開催した盆踊り大会の益金、一万二五九〇円を被災者に対する見舞金として寄附がありました。

市では、さっそく目的に沿った資金として役立たせていただきました。ご厚情に感謝いたします。

都留市の気象

	57年8月	56年8月	10年間の平均
最高気温	(4) 33.9℃	(31) 35.2℃	35.1℃
最低気温	(11) 18.0℃	(6) 13.6℃	15.3℃
平均気温	23.9℃	23.7℃	24.0℃
降水日数	1mm以上18日	1mm以上7日	1mm以上10日
降水量	583.5mm	226.5mm	185.0mm
平均湿度	80%	84%	80%

都留市消防署調べ()はその日